

スロベニア発の The wind of peace プロジェクトに参加したご縁で、スロベニアの学校と千葉県立松戸国際高校の3校で交流会を実施しました。参加した3名の生徒の感想です。

今回、このプロジェクトに参加して最初は英語で自分の思っていることをしっかりと伝えられるか不安でしたが、相手の生徒が笑顔で話しかけてくれたおかげで、緊張がすぐにほぐれました。

お互いの国の平和への考え方や、普段どんな活動をしているのか聞く中で、自分とは違う視点をたくさん知ることができ、とても刺激になりました。また、自分の意見を英語で伝えることの難しさと同時に、言語が違っても気持ちはしっかり届くということも実感しました。今回の交流を通して、平和について考えることの大切さや、国を超えてつながる楽しさを強く感じました。この経験を忘れず、今後も自分にできることを少しずつ続けていきたいです。

The Wind Of Peace Projectに参加し、スロベニアの生徒とオンライン交流をしました。スロベニアとの交流は今回が初めてで、スロベニアについて知らなかった文化や価値観などを色々学ぶことができました。スロベニアは日本と離れていて、文化や価値観など異なる点が沢山あるのではないかと思っていました。しかし、今回このプロジェクトに参加し、直接スロベニアの生徒たちと話すことによって、異文化への関心や平和への想いなど、お互い持っている価値観が似ていると思いました。国の場所は遠く離れていて言語も違うけれど、個人が大切に思うことを共有して理解すると、十分に共感しあうことができるのだと思いました。

今回の交流を通しての経験を、今後の様々な学びや国際的な視野の広がりにつなげていきたいと思います。

私は、スロベニアの生徒と交流して最初は英語で話すことが不安だったけれど、下手な英語でもジェスチャーなどを通して気持ちは伝わっていることを実感し交流出来てよかったです。また、平和についての考え方や普段の活動を紹介し合う中で、国が離れていて文化も違うのに、大切にしていることは意外と似ていると感じました。英語で意見を伝えるのは難しかったけれど、完璧でなくても気持ちはちゃんと伝わることに気づけたのが良かったと思います。今回の交流を通して、異文化に触れる楽しさや国を超えてつながることの面白さを改めて実感しました。この経験を、今後の学びにも生かしていきたいです。